

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	風の子びれっじ鎌倉（単位2）			
○保護者評価実施期間	令和 8年 1月 8日	～	令和 8年 2月 9日	
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	28名	(回答者数)	21名
○従業者評価実施期間	令和 8年 2月 16日	～	令和 8年 2月 20日	
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5名	(回答者数)	5名
○事業者向け自己評価表作成日	令和 8年 2月 25日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	将来や就労を見据え、生活や作業スキルの向上を図る活動を取り入れている。	スキルアップの活動にて、生活や作業スキルの向上として、皿洗いや衣類畳み、掃除（掃除機やクイックルワイパー、窓拭きなど）、弊社の就労継続支援事業所で行っている作業を模倣した作業練習（三つ折り、印字、型抜きなど）を行っている。	弊社だけでなく、他事業所の就労継続支援事業所や生活介護事業所で行っている作業を見学も検討し、作業内容の把握や活動で実際に取り入れられるようにする。
2	敷地内に広場があるため、余暇時間や活動などで活用する環境が整っている。	余暇時間に鬼ごっこをしたり、走りまわり身体を動かす時間を提供している。また活動で、リレーやサーキットのプログラムを実施している。	外で遊べる遊具（用具）を増やす。活動で使用できそうな物品も用意し、活動内容の幅を広げる。
3	就労継続支援事業所B型が隣接しているため、実際の作業の様子や場面を身近で見られる。	長期休みに高等部3年生（または2年生）のメンバーさんと弊社の就労継続支援事業所B型へ行く予定の方を対象に、短時間（1時間程）であるが、軽作業や工房作業の体験をする機会を用意している。	長期休みだけでなく、祝日や平日も作業体験をさせていただけるよう調整や協力を仰いでいく。また現在、半日単発での作業体験となっているため連日の作業（就労）体験を行っていく。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	車椅子利用メンバーさんがいるが、トイレが利用しにくい造りとなっている。	トイレのスペースが狭い。	スペースの確保は難しいため、少しでも利用しやすいよう可動式手すりの設置を検討する。
2	「ペアレントトレーニング」等、家族が参加できる研修の場を提供できていない。	支援に対する個別アドバイスは行っているが、職員がペアレントトレーニングの研修参加ができておらず、ペアレントトレーニングを行える体制が整っていない。	ペアレントトレーニングの研修や勉強会に参加していく。
3			